

そらち生活サポートセンターはこんな職場！

そらち生活サポートセンターの求人をご覧いただきありがとうございます。このチラシは、求人票だけではなかなか伝わらない職場の様子をよりいきいきとお伝えする目的で作成しました。職員たちはどんな人達で、どういう気持ちで働いているのか？職場の長所と短所はどんなところか？などを率直に表現したメッセージを全職員分記載しました。見学や応募に踏み切るかどうかの判断材料にいただければ大変嬉しく思います。質問・見学も受け付けています。お気軽にお電話ください。



●職場の外観●



●所内会議●



●月形夏祭り出店●

具体的にどんな仕事をするの？

まず、お困りごとを抱えたご本人から連絡が入ります。次に、ご本人と調整し、面談という形で、市役所やご自宅で、現在の状況を直接会ってお聞きします。その後、問題を整理し、優先順位と解決までの道筋を立てていきます。

病院や弁護士相談への同行、求人探しや職場見学のお手伝い、家計見直しの支援、就労訓練プログラムの開催…等々、ご本人の状況に即して柔軟に対応します。多様な人々が生活しやすいまちを目指して、地域づくり活動もします。その一環として祭りや懇親会など地域の行事に参加したりもします。



◆お問い合わせ◆

特定非営利活動法人 コミュニティワーク研究実践センター
生活困窮者自立相談支援事業 そらち生活サポートセンター

住所 〒061-0511 北海道樺戸郡月形町字本町 8

電話 ☎0126-35-5414

HP <http://sorachiseikatsusupportcenter.jimdo.com>

(ブログ「月形日記」更新中)

◆見学歓迎します。お気軽にお電話ください。◆

「はたらく」ということ センター長 穴澤義晴

「はたらく」とは「側（はた）を楽（らく）にすること」と最初の仕事に就いたときに先輩に教わった。その職場で25年間働いた。その間に、職場はどんどん大きくなり、自分の立ち位置も変化した。50歳になるのをきっかけに、1歩踏み出して新しい団体を作った。大きな職場だから可能になることもある。しかし自分は、自分の手の届く範囲で、実感しながら、はたをらくにし、はたにらくにしてもらい暮らす、そんな道に踏み出してみた。

月形という小さなまちは、便利な環境では全くないし、時にはめんどくさい付き合いもあるけど、はたらくことの意味・暮らすということの意味を日々実感させてくれる。



●夏の月形●

悩みながら働こう 就労支援員 湯浅

一緒に働く人は「ちょっとお節介」がいい。しかも、親や他人の一言に「余計なお世話だよ」と思ったこともある人ならより頼もしい。私たちの仕事はときに親友でも言えない個人的なご相談に乗る。『これでいいの？』と問いを自らに向け、相談する方が納得のいくやり方で解決できるように協働する仕事だから、じぶんが矛盾していることがよく分かっているとステキだ。

月形事業所は、平成23年から高齢の町民から建物を譲り受ける形で本格化した。当時は元ひきこもり等、一般就労がなかなか難しい若者たちの働く場や、共同生活を通じた家事や報連相の練習に、月形町民の皆さんと取り組んだ。その過程では「生活困窮」や、活動内容への誤解も含め、よそよそしい目を向けられることもあった。そこで、町内のお祭りや行事への参加、お便りの発行に積極的に取り組んできた。開所7年目を迎え、少しずつ町に根付いて来た実感がある。普段のお付き合いや繋がりでお芋や大根、果ては鹿肉までやって来る。

制度の狭間で公的サービスを受けられない方が、月形の人の手助けによって自立に繋がることも多い。この月形の素晴らしい環境を享受している者たちとして、お世話になって来た月形の方々や町の持続性に対して、今では相談支援事業を軸とするNPOとしていかに貢献するか模索中だ。一緒に模索してくれると、また嬉しい。



僕とそらサポの仕事について 就労支援員 市原

この仕事は大変です。僕はかなり残業をしています。持ち帰り仕事も含めて。残業代は出ません。代わりに代休を取ることはできるのですが、利用者さんのことを考えてしまい、代休を取れないで終わることがほとんどでした。これは職場の体制の問題でもある。そして僕自身のやり方が悪いとも思っています。僕はまだ、そらサポに来て一年目。仕事のコツが掴めてきて、効率的に仕事をやれるようになってきた実感はある。今後は労働時間を、より短縮させたい。

僕はこの、生活困窮者への相談支援という仕事が好きです。給料は安いけど、仕事をしている毎日の時間は、とても豊かで充実している。僕は、やりたくてこの仕事をやっています。燃え尽きや、やりがい搾取には気をつけなきゃ、ですけども。

生活困窮者への相談支援という仕事は、どんなお仕事か。お困りごとを抱えている人の話を聞き、どうすれば良いか一緒に考える。その方の横にいて、何かを一緒にしたり、共に時間を過ごす。基本は、こんな感じです。他にもやることはあります。車を運転するとか、パソコン作業をするとか、同僚や関係機関の人と話し合いをするとか。でも基本は利用者さんと共に考え、共にいること。全てそこから始まります。他のことは、徐々にできるようになれば良いし、全くできなかったとしても同僚の力を借りれば良いと思う。

来年度から僕は、社会福祉士の資格を取るための勉強を始めます。そうした時間も、配慮してくれる職場です。同僚は優しく、何でも相談できます。色々な年齢層・性別の同僚たちがいるところも、職場の多様性を示していて、魅力のある点だと思います。また、この仕事をすると、様々な社会制度のことを、学ぶことができます。今後、対人援助の仕事でスキルアップしていきたいと考えている人は、この仕事の経験が、今後につながるステップとなるでしょう。大体のことは、何とか融通が利きます。何でも聞いてください。全てを正直に話し、親身に相談に乗ります。まずはぜひ、お問い合わせを。



●秋の月形 月ヶ湖●

Q&A で考えるそらサポ 事務員 熊倉

Q 仕事をしていて大変なことはどんなことか？

A 事務所の中は、夏は暑く、冬は寒いです。夏はいつ熱中症になるかとヒヤヒヤしながら働いています。冬は寒さのあまりPCがつかないことがあります。

Q 仕事をしていて楽しいことは？

A みんなでおやつを食べて、笑っているとき。

Q 働き出してみても想像と違ったことは？

A 忙しい職場だろうなあとは思っていましたが、想像以上に忙しいところでした。



●冬の月形 スノーシューで遊ぶ●

Q&A で考えるそらサポ
相談支援員 馬場

Q 仕事をしていて嬉しいことはどんなことか？

A 感謝された時。「相談してよかった」と言ってもらえた時は、とても嬉しい。ひきこもりの方に会うために訪問を繰り返し、ようやく会えて会話ができたときや、交流の中でご本人に変化が見られた時などは、やっていたよかったと思う。

Q 仕事をしていて難しいと感じることは？

A 相談者さんがなかなか心を開いてくれないことがある。特に年配の引きこもりの方などとの会話に難しさを感じる。40代～50代の相談者さんとのコミュニケーションが今後の課題。

Q この仕事はどんな人が向いているか？

A 新しい事業だから、田舎に住むのがブームだから、といった理由では続かない。心の基本的なところで人を大事にしていきたいと思う人。都会でのそれとは違う、近い距離での人間関係を苦に思わない人。

そらサポでの仕事と月形での生活
相談支援員 山本

そらサポで働きだして8カ月になります。この職場の良いところは、まず毎日面白いところです。ユーモアのセンスのあるスタッフが多く、相談者さんもまさかの行動で皆を幸せな気持ちにしてくれる人が沢山います。そんな訳で、毎日げらげら笑っています。今のところ、若い人も割と自由に発言できて気が楽だし、自分で考えて企画ができるので楽しいです。休みの融通も皆できかせあうので気持ちよく休めます。

問題があるとすると、このようにまず人が足りていないことです。あと1人入ってきてくれれば、だいぶ楽になるかと思うのですが。それと地域づくりとして、地域行事に参加することもあり、特に祭りの多い夏場は忙しいです(年4回出店します)。感じ方は人それぞれですが、イベントが苦手な人は少し大変かも知れないです。慣れて、主体的に参加できるようになっていけば結構楽しいものですが。

田舎での生活は買い物など不便が多々ありますが、毎日息をのむ美しい景色を当たり前には享受できるので幸せです。それと畑が作りやすいのも良い所です。うちの庭でも野菜を栽培して楽しんでいます。

私が就職した時は、センター長のツテで町内に住居を確保しました。このように引っ越しや車の手配もお手伝いできますので気軽に相談してください。私は、月形に来た時はペーパードライバーでしたが、同僚のサポートで最低限の運転技術は身につきました。移動するエリアのほとんどは田舎道なので、運転の難易度はそれほど高くないと思います。

仕事は地域で分かれています。7市と14町を3つのエリアに分けて、それぞれの担当が動いています。なので、仕事量や仕事のやり方は少し個人差があります。

とりあえず、月形観光も兼ねて見学なんてどうでしょうか。お会いできるのを楽しみにお待ちしております。

◆◆◆◆スタッフの一週間のスケジュール例◆◆◆◆

①月形在住のスタッフの1週間のスケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6:00 起床・家事・読書	6:00 起床・家事・読書	6:00 起床・家事・読書	6:00 起床・家事・読書	6:00 起床・家事・読書
8:45 家を出発	8:45 家を出発	8:45 家を出発	8:45 家を出発	8:45 家を出発
9:00 所内打合せ・事務	9:00 事務所で事務	9:00 事務所で事務	9:00 事務所で事務	9:00 事務所で事務
11:00 美唄に出発	10:00 月形世代間交流会参加	9:30 所内会議	9:10 岩見沢に出発	9:30 美唄に出発
11:30 関係機関と会議	13:00 事務	12:00 昼食	10:00 関係機関と会議	10:00 利用者さんと面談
12:20 昼食	17:30 帰宅	12:30 美唄に出発	12:00 月形に到着、昼食	12:00 ハローワーク求人検索
13:30 市の福祉課と会議		13:00 相談会 面談3件	12:30 美唄に出発	12:30 月形に出発
14:30 利用者さんと面談		16:00 月形に出発	13:30 就労準備プログラム	13:00 事務所で昼食
16:00 月形に出発		16:30 事務所で事務	16:00 利用者さんと面談	13:30 事務所に来た 地域のおばあちゃんとの会話
16:30 事務所で事務		18:00 帰宅	17:00 月形に出発	15:00 岩見沢に出発
17:30 帰宅			17:30 事務所で事務	16:00 姉妹事業所りんくにて、 月形で配るお便りの印刷
			18:30 帰宅	17:00 岩見沢から自宅に直帰

②札幌在住のスタッフの1週間のスケジュール

4:00 起床	5:30 起床	7:00 起床	6:00 起床・事務作業	7:00 起床
4:30 家を出発	8:00 家を出発	8:00 家を出発	8:30 岩見沢に出発	8:00 家を出発
5:30 事務所で事務	9:00 事務所で事務	9:00 事務所で事務	10:00 関係機関と会議	9:00 事務所で事務
8:30 夕張に出発	10:00 月形世代間交流会参加	9:30 所内会議	11:30 長沼へ出発	12:00 岩見沢に出発
11:00 利用者さんと面談	11:30 三笠に出発	12:00 昼食	12:30 昼食・事務	12:30 昼食
12:30 昼食	12:00 昼食	13:00 長沼へ出発	14:00 利用者さんと面談	13:00 車内で事務
13:00 関係機関と会議	13:15 関係機関と会議	14:00 利用者さんと面談	15:30 月形に出発	14:00 ハローワークに同行
14:30 月形に出発	14:30 相談会待機(面談なし)	15:30 月形へ出発	16:30 事務所で事務	15:30 月形に出発
16:30 事務所で事務	15:30 岩見沢へ出発	16:30 事務所で事務	17:30 帰宅	16:00 事務所で事務
17:30 帰宅	16:00 ハローワークに同行	17:30 帰宅		18:30 帰宅
	17:30 岩見沢から自宅に直帰			